

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	88,755,101
負債 (b)	1,672,643
基本金 (c)	0
国庫補助金等特別積立金 (d)	243,750
合計 (a - b - c - d)	86,838,708

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	69,349,577
--------	------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	0
1年以内返済予定リース債務	0
設備資金借入金	0
リース債務	0
合計 (b)	0

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	69,349,577
対応負債合計 (b)	0
対応基本金 (c)	0
国庫補助金等特別積立金 (d)	243,750
合計 (a - b - c - d)	69,105,827

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設準備等上昇率					自己資金比率			合計額		
						①建設工事費 デフレクター	②1㎡当たり単価上昇率		①、②のいずれか 高い方の率	③一般的自己 資金比率	④建設時自己資金比率					
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の取 得価額 (b)			建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)		d/b	③、④のいずれか 高い方の率
園舎 木造モルタル造りキ合板平屋建 487.35㎡	1982				47,953,999	1.325	250,000	47,954,000	-	-	1.325	22%	-	-	22.0%	13,978,590
下水道設備	2006				1,471,500	1.100	250,000	2,041,200	-	-	1.1	22%	-	-	22.0%	356,103
乳児室改築	2016				160,384	1.000	250,000	916,488	-	-	1	22%	-	-	22.0%	35,284
遊戯室改築	2016				107,669	1.000	250,000	680,022	-	-	1	22%	-	-	22.0%	23,687
物置小屋	2017				110,659	1.000	250,000	632,340	-	-	1	22%	-	-	22.0%	24,344
合計																14,418,008

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c / (a+c))	
47,953,999	30%	-	-	1	0	0
1,471,500	30%	-	-	569,700	123,208	123,208
160,384	30%	-	-	756,104	39,695	39,695
107,669	30%	-	-	572,353	27,186	27,186
110,659	30%	-	-	521,681	27,388	27,388
						217,477

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	24,230,931
----	------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	14,418,008
大規模修繕に必要な費用	217,477
設備・車輛等の更新に必要な費用	24,230,931
合計	38,866,416

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	100,705,329	12	3	25,176,332

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	100,705,329	12	12	100,705,329

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	86,838,708		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	69,105,827		
再取得に必要な財産	0	169,811,156	※「5. 計算の特例」の適用有無を変更する場合、以下のセルから選択すること。
必要な運転資金	0		
計算の特例	100,705,329		
合計	-82,970,000		

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」」

項目	金額
社会福祉充実残額	-82,970,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-82,970,000